

平成30年4月20日

やまゆり

春の号

Vol.72



2/2 豆まき

- 平成30年度やまゆり事業計画
- いろんなことがありました
(新年会 節分 ひなまつり)
- 認知症キャラバン・メイト活動
- ご寄付の御礼
- やまゆり職員紹介

社会福祉法人 芸北福祉会

特別養護老人ホームやまゆり

Tel 0826-38-0177

IPTel 050-5812-1347

Fax 0826-36-1100

ホームページアドレス

<http://www.geihoku-fukushikai.com>

平成30年度全体の目標
「経営と介護支援の充実に取り組みます。」

介護保険報酬改定にともない小規模型特養の基本報酬単価が大幅に引き下げられる中、これまでの事業所経営では将来の施設維持が困難となる事を自覚し、経営の安定と利用者サービスの向上の両方に取り組みます。



各部署の取組目標

部署名	目標
介護士・看護師	ひとつのチームになり相手の思いや気持ちを大切に寄り添いながら介護を行います。
調理士	新体制でスムーズに調理業務が行えるようにします。
介護支援専門員	担当者数の安定を図ります。地域やケアマネ、多職種との結び付きを深めます。
事務所	事務職員間の連携を深め、施設全体運営の効率化を目指します。

主な年間施設行事

4月	花見外出・家族会	10月	芸北小学校訪問交流・やまゆり祭り
5月	山菜寿司づくり・遠方外出支援	11月	そば打ち
6月	芸北小学校交流会	12月	もちつき大会・クリスマス会
7月	施設内夏祭り	1月	新年会
8月	追弔法要・地域防災避難訓練（予定）	2月	節分会
9月	敬老会・芸北小学校運動会	3月	ひな祭り

平成30年度資金収支予算

(単位：千円)

勘定科目	特養	短期	居宅	合計
施設介護料収入	111,499			111,499
居宅介護料収入		27,538		27,538
居宅介護支援事業所介護料収入			6,600	6,600
利用者等利用料収入	32,038			32,038
その他事業収入	1,200			1,200
受取利息配当金収入	200			200
雑収入	200			200
事業活動収入計	145,137	27,538	6,600	179,275
人件費	93,184	31,350	10,351	134,885
事業費支出	20,564	6,631	260	27,455
事務費支出	12,728	3,698	486	16,912
事業活動支出計	126,476	41,679	11,097	179,252
事業活動資金収支差額	11,586	△7,166	△4,397	23
施設整備費支出	370,000			370,000
その他活動収支	0	0	0	0
当期末支払資金残高	11,586	△7,166	△4,397	23

平成30年度 特別養護老人ホームやまゆり事業について

① 介護保険制度改革とともになう事業環境の変化対応

平成30年度に介護保険報酬改定がされ、定員30名の小規模型特別養護老人ホームは基本介護報酬単価がこれまでの報酬単価より大幅な減額となりました。やまゆりもこの施設に該当します。これは施設の規模に関わらず同一の介護サービスとされるものに対して同じ報酬単価とする考え方によるものです。この基本報酬の減額は経過的な措置であり近い将来更に減額が予定されています。今まで通りの事業所運営では経営維持が困難になると想定しています。厳しい経営環境に向かう中、今後も地域介護支援の拠点として芸北地域に有り続ける為に、これまでの運営形態にこだわる事なく柔軟な対応で取り組んでまいります。

② 仙水園の業務移管

平成30年度4月1日より、北広島町細見にあります芸北高齢者生活福祉センター仙水園の運営を北広島町社会福祉協議会様より移管し芸北福祉社会が運営させていただく事となりました。
やまゆりではこれまで、芸北地域の在宅介護支援活動に取り組んでまいりましたがこの度の仙水園との業務統合により地域支援活動の幅を更に広げる機会を頂いたと考えています。地域支援に向けて具体的な活動に取り組んでまいります。

③ 特別養護老人ホーム

「生活の場所」として日々の生活から最期の時まで「利用者、ご家族様に「トコロ良かった」と思っていただける施設運営に取り組

みます。これまで培ってきた地域の方々との繋がりを更に深めてご指導、助言を気兼ねなくいただける関係であるよう努めてまいります。又、日々進歩する「介護技術」「介護器具」等の知識習得にも関心を持ち、ご利用される方にとつて最善となる支援を目標とします。

④ 短期入所生活介護（ショートステイ）

仙水園デイサービス事業所と事業運営を同じにする環境を有効に活用し、切れ目のない在宅支援の実現に向けて取り組みます。限られた資源を最大限に活用できるよう、利用者、ご家族、関係事業者との連携を更に深めてまいります。

⑤ 居宅介護支援事業所

芸北地域の在宅サービスの中心的役割を担うよう全ての関係者の方と協働で課題に取り組んでまいります。介護支援の中心を「人の生活」として考え、それぞれの方にとつて「どのような生活が最善なのか」を一緒に考えていくきます。また、より多くの方の支援に関わるよう業務体制を工夫してまいります。

⑥ 施設整備計画

3年目を迎える施設大規模改修は、平成30年度には施設外周に関する改修を予定しています。近隣の皆さんに「迷惑が掛からないように十分な配慮をもつて取り組みますので」理解と「協力をお願いいたします」



いろんなことがありました 1月～3月

これまでの行事

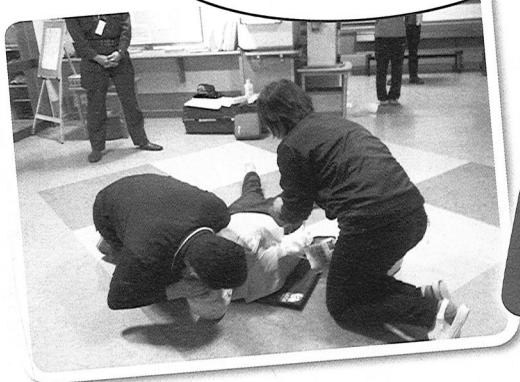
- | | |
|----------------|----------------|
| 1月 19日 法話 安養寺様 | 2月 14日 法話 妙蓮寺様 |
| 19日 新年会 | 15日 昼食会 |
| 雲月民踊クラブ・中央会様 | 3月 2日 ひなまつりの会 |
| 22日 芸北小学校交流会 | 19日 避難訓練 |
| 2月 2日 節分の会 | |

※毎月第4火曜日に誕生日会を開いています。

※毎月第2、4金曜日には『さあくる』の皆様に喫茶を開いていただいています。

※毎月散髪ボランティアにお越しいただいています。





認知症キャラバン・メイト活動



多くの方に認知症について知って頂けるように北広島町保健課の方や他施設の方と協力しながら行っている活動です。

内容は、認知症センター養成講座を行っています。町内の小学生、中学生、高校生、一般の方、事業所などを対象とし、認知症について一緒に学び、認知症センターになつて頂く為に行っています。(認知症センターとは、認知症の方や家族を応援する人の事です。)

認知症の方とどのように接したらよいのか、どのように対応したらよいのか、実際に認知症の方の介護をされた方のお話など、一緒に勉強させて頂いています。

この写真は、加計高等学校芸北分校にお邪魔させて頂いた時のものです。みんな一生懸命話を聞いてくださいました。介護の大変さだけではなく、仕事をしていてのやりがい、達成感など、少しでも介護に興味や関心をもって頂けるように今後も取り組んで行こうと思います。

利用料改定のお知らせ

平成30年4月の介護保険制度の改正により、利用者の皆様にご負担いただく基本利用料が下記のとおり変更となりますのでお知らせします。

改定日：平成30年4月1日

要介護度別	特養本入所		短期入所	
	個室	多床室	個室	多床室
要支援1	—	—	437	437
要支援2	—	—	543	543
要介護1	659	659	584	584
要介護2	724	724	652	652
要介護3	794	794	722	722
要介護4	859	859	790	790
要介護5	923	923	856	856

(単位：円／日)

※上記の金額に、やまゆりが認められた加算や8.3%（介護職員処遇改善加算）など、食費、居住費が加わります。基本利用料は介護度やご利用状況によってかわります。

新職員紹介



事務主事 西田 裕紀

一言：人との関わりを大切に、日々頑張っていきたいと思います。



介護士 堀田 早苗

一言：初心を忘れず、ご利用者様に寄り添う介護を行なっていけるよう、これからもがんばります。

この他にもたくさんのご寄付や物品を頂戴しておりますので、合わせて御礼申し上げます。
（平成三十年一月～三月分）

二月 北広島町草安 古西 健二 様
一月 一月 金一封
北広島町草安 河野 弘 様
北広島町小原 古西 健二 様
北広島町小原 河野 弘 様

ご
寄
付
お
礼

編集後記

フキノトウやつくしが顔をだし厳しい冬からあたたかな春になりました。春と言えば、別れと出会い、今までと違った生活、新たなことにチャレンジされる方もいるかもしれません。

年々変化の少ない時間を感じてきていますが、一日一日を大事にして生活していくことが大事だと考えさせられる季節です。花粉に負けず、一日一回は笑顔になれるこみつけていきたいと思います。